金岡新聞

1月号

日本ロマン飛行 (5)

―清水寺―

「清水寺」という寺名は、音羽山中より今もなお途切れることなくこんこんと湧き、音羽の滝に流れる霊泉に由来している。開創は奈良時代の末で、東山・音羽山の中腹に広がる13万平方メートルの境内に、国宝、重要文化財を含む15の伽藍が建ち並ぶ。そのほとんどが江戸初期の再建であり、平成6年にユネスコ世界文化遺産「京都古都の文化財」のひとつとして登録された。

御本尊は、本堂最奥部内々陣の厨子内に秘仏として祀られ、厨子前に御本尊の姿を写した御前立仏(おまえだちぼとけ)が安置されている。御開帳は、御本尊が三十三身して衆生を救うという「観音経」の教えに因んで、33年毎に行われる。近年では平成12年に通常の御開帳、平成20～21年に特別に御開帳された。

思い切って決心することを「清水の舞台から飛んだつもりで…」というが、語源となったのが、本堂にある舞台。錦雲渓の急な崖に、最長約12メートルの巨大なケヤキの柱を並べ、「懸造り」という手法で、釘を一本も使わずに組み上げた木造建築である。本堂から張り出した「舞台」はちょうど4階建てのビルの高さに相当し、京都市街の眺望が見事。面積は約190平方メートルで、410枚以上のヒノキ板を敷き詰めた「桧舞台」である。この舞台はもともと、御本尊の観音様に芸能を奉納する場所で、平安時代から雅楽や能、狂言、歌舞伎、相撲など様々な芸能が奉納されてきた。ライトアップされた夜の特別拝観や、名勝「月の庭」と呼ばれる成就院の特別公開など、様々な催しも、大変人気を集めている。

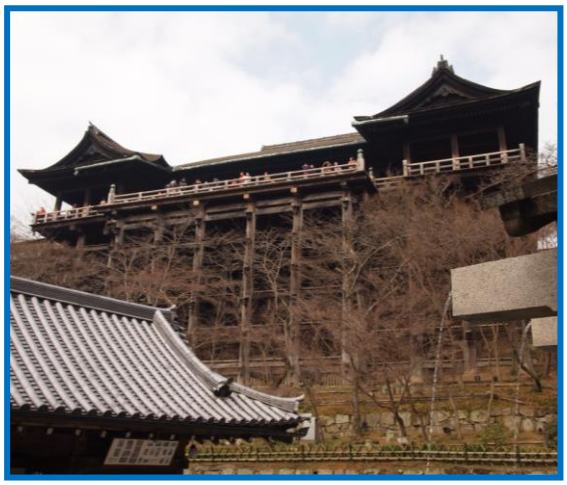
㈱岡山住建
瀬戸内プレカット
金岡事業所
岡山市東区金岡東町3-5-70
TEL 086-948-2053
FAX 086-948-0108

1月生まれの有名人

1/1	役所広司	59歳
1/3	岩下志麻	74歳
	柳葉敏郎	54歳
1/5	宮崎　駿	74歳
1/6	菊地凛子	34歳
1/14	玉木　宏	35歳
1/15	樹木希林	72歳
1/20	矢口真里	31歳
1/22	中田英寿	37歳
1/27	清水ミチコ	54歳
1/29	濱口　優	42歳
1/31	真矢みき	50歳

日本食の四季を表す『ゆず』

ユズはその独特の爽やかな香りと果皮の色合いで、それそのものがメインとなる事は無く、様々な料理の引き立て役として日本料理には欠かせない重要な食材として人々の五感に触れてきた。今でこそ全国から収穫時期をずらして長く店頭に並んでいるが、本来は明確な季節感を感じさせる、見た目と味と香りであった。

ユズは初夏に花を咲かせ、夏に青玉と呼ばれる未熟な青い実が収穫される。その後十一月中旬から黄色く熟した物が出回りはじめる。また、ユズは貯蔵性もあり、年末までに収穫されたものが春頃まで店頭に並ぶ。最も旬と言えるのは、青ユズが八月、黄ユズは十一月～一月である。

風邪の予防や疲労回復、肌荒れなどに効果がある、ビタミンCを多く含んでいるが、皮の方が栄養価が高く、果汁の四倍近く含まれている。また整腸作用があり、下痢や便秘を予防する効果や、血液中のコレステロールを減らし動脈硬化や心筋梗塞、糖尿病の予防にも効果があると言われているペクチンという食物繊維も豊富である。